

現在進行中の弊社設計物件の一部をご紹介いたします

小規模多機能クリクリ

用 地 小規模多機能型居宅介護・認知症対応型共同生活介護施設
建 設 地 水戸市那珂市
構 造 平屋建・延668.69m²
担 当 佐藤・亀田

いよいよ3月というゴールが見えてきました。現在、那珂市で弊社が設計した小規模多機能型居宅介護とグループホームの一体になった福祉施設の工事が着々と進行しています。

建て方・屋根葺きも完了し、外壁・内装工事へと進んでいます。完成が待ち遠しいです。(写真は12月中旬のものです)



森の石窯パン屋さん

用 地 物品販売業店舗(パン製造販売)
建 設 地 茨城県笠間市
構 造・規 模 木造2階建・延228.27m²
担 当 佐藤・鈴木

笠間市芸術の森近くに建設中の木造2階建てのパン屋さん。
1階は販売・パン製造、2階にはイートインスペースを設けています。
春のOPENに向け現場進行中です。



<その他> 石岡一高管理・普通教室棟(工事監理) / 石岡市民会館(耐震診断) / 水戸警察署・ひたちなか市立中根小(耐震補強設計)
緑岡高校・一誠ビル・日立市小学校(定期報告) / 産総研(屋上防水) ... 他多数



建築家 池田 洋の Architect's Column

青年十
壯年十
熟年二
滿9
歲?

私達の会社「エイプラス・デザイン」が誕生したのは平成17年ですから、今年で設立9年となります。人間で言えば、やっと小学3年生になる頃、まだまだ子どもといった年頃でしょうか。親から見れば、よくここまで成長したと褒めてくれるかもしれません、社会から見れば頼りがないといったずらっ子としか見られないかもしれません。

しかし、会社は子どもでも、中にいるのは様々な年齢層の人間です。今年度社会人となった若者から、実務経験豊かな熟年層まで、年齢層の幅の広さでは、同規模の設計事務所の中でも珍しい存在かもしれません。

エネルギーが豊富なパワーを持っている20代青年。パワフルな中にも

判断力を身に付けた30~40代壮年。そして50代以上の熟年層が持つ

ている経験と知恵。このような要素の全てを若干9歳のエイプラス・

デザインは身に付けています。

平成26年は、これらの力をひとつに融合して「大人」へと飛躍したい、

そう決意しているエイプラス・デザインです。

水戸二高普通・特別教室棟

用 地 高校校舎
建 設 地 水戸市
構 造・規 模 RC造4階建・延3,667.63m²
担 当 田・宮本

三上建築事務所さんとの共同企業として設計・工事監理を担当させていただいた校舎です。東北地方太平洋沖地震によって大きな被害を受けた水戸二高の校舎がもうすぐ竣工します。震災直後に入学した現在の3年生は、入学当初からプレハブ校舎で学んでいましたが、最後の1ヶ月だけ新しい教室に入ることができます。高校生活最後の1ヶ月が素晴らしい思い出となるよう、関係者が頑張っています。



発行 株式会社 エイプラス・デザイン
一級建築士事務所

設計事務所からのお知らせです。

良い建物。 良いまちづくり。

株式会社エイプラス・デザイン 一級建築士事務所

賀
新
年



ベステル備前

新年に想う

株式会社エイプラス・デザイン 会長 藤沼 昭



今年も輝かしい新年を迎える事が出来ました。昨年は、水戸の街にも種々のプロジェクトが発表され、生まれ育った水戸が、少し元気になりそうな気配を感じるようになってきました。自分なりに、水戸の将来像を考え夢を描いてみるのも楽しめます。今年は“百考不如一行”をモットーに、先ず行動を起こしたいと思います。

無料相談開催中! お問い合わせは株式会社エイプラス・デザインまで!!

株式会社 エイプラス・デザイン
一級建築士事務所

0120-656-556
リクナビ

<水戸市役所>〒310-0021 茨城県水戸市南町1-3-23 カナザワビル3F

TEL.029-227-3361 FAX.029-302-2793

<つくば市役所>〒305-0047 茨城県つくば市千穂2-1-6

(つくば研究支援センターC-A-7)

TEL.029-875-5595 FAX.029-856-5595

E-mail info@aplus-design.jp http://www.aplus-design.jp/ エイプラス・デザイン 検索



新年ごあいさつ

明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました、誠にありがとうございました。

お陰様で昨年、予てから念願だったつくば事務所をリニューアルオープンし、今年は新たな気持ちで新年を迎えることができました。これも皆様のご厚情の賜物と深く感謝いたします。

建築業界は、昨年から久方ぶりの好景気に沸いています。仕事量が増え、価格も上昇してきました。昨年から予測されていた、消費税駆け込み需要に加え、東京オリンピック開催決定のニュースも、この好景気に拍車をかけた感があります。

しかしながら、仕事がたくさんあると、どうしても一つ一つの仕事に費やす時間が少なくなってしまいます。それが質の低下を招き、ひいてはお客様の満足度を下げてしまうという事に気づかされた一年でもありました。私たちはモノづくりの原点をもう一度見つけなおし、こういう時だからこそ、丁寧に一つ一つの仕事に向かい合いたいと思っています。

今年はさらにより良い建築を皆様にご提供できるよう、一丸となって努力してまいります。

本年も変わらぬご指導・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



平成26年1月
株式会社エイプラス・デザイン
代表取締役 佐藤 昌樹

ベステル備前

用地 共同住宅
建設地 茨城県水戸市
竣工 2013年11月
構造・規模 RC造4階建・
延4,297.00m²
担当 佐藤・伊井・宮本



水戸市備前町に、RC造4階建ての高級分譲マンションが完成しました。備前の名に恥じないデザインをコンセプトに、濃厚な二丁掛タイルを使用し、重厚で高級な存在を表現しました。

北側が商業地域で比較的の高層な建物も可能な敷地でしたが、地震の後であったこともあり、低層で地震に強い建物として計画が進みました。

共用部は全て屋内となっており、プライバシーの確保が容易で、外部からの侵入が困難な、セキュリティ性の高いマンションとなりました。

また、全館空調を採用し、外部環境に左右されない快適な空間としました。

各住戸の大きな特徴として、階高を3.8m確保し、ポイドスラブを採用することにより、天井に梁がないすっきりとした仕上がりになりました。

さらに、二重床を350mm確保し、専有部分に共用縦管を設けないことで、水回りの位置すら自由に変更が可能な設計となっています。

HMH

用地 専用住宅 建設地 茨城県水戸市 竣工 2013年11月
構造・規模 木造2階建・延235.55m² 担当 佐藤・鈴木



2011年の震災により敷地擁壁部分の被害も大きく、建替える事になりました。建替えをきっかけに、二世帯住宅として生まれ変わりました。隣り合せに配置した玄関から左右に世帯空間を分け、生活時間帯の違いにも対応できる構成としました。外観は白をベースにダークブラウンを基調とし、木塀も合わせて温かみのある雰囲気に仕上りました。

その他完了実績

多賀図書館(耐震診断) / 上大野小・水戸二高(耐震補強設計)

ONH

用地 専用住宅 建設地 茨城県ひたちなか市
竣工 2013年11月 構造・規模 木造2階建・延125.04m²
担当 佐藤・加藤



太陽の光がさんさんと降り注ぐ、2層分のサンルームを持ったONH。そのサンルームは、家の中に光を届けてくれるだけでなく、時には開放的な階段室となり、時には洗濯物を干すという機能的な面も併せ持った多様な空間となっています。

また外観は、バルコニーの庇がアクセントとなり、シンプルでありながらも特徴的に仕上りました。お施主様のご理解とご提案に支えられ出来上がった空間が、これからもONHに光を届けてくれることを心から嬉しく思います。

県営 藤が原アパート 4号棟

用地 共同住宅 建設地 茨城県水戸市
竣工 2013年12月 構造・規模 RC造4階建・
担当 池田・友常・島村 延1,153.72m²

水戸市郊外に建つRC造4階建ての集合住宅「県営藤が原アパート」の4号棟です。間取りは2DKと2LDKの2タイプ・全16戸で構成され、幅広いニーズに対応します。

外観は「藤が原」の名にちなんで落ち着きがあり上品な藤色を基調とし、室内は白い壁と淡い木の色で明るく、清潔感の溢れる空間となっています。弊社の設計・監理で2012年に竣工した「集会所」を中心に、4号棟を含め全6棟が建ち並ぶこの場所が、市民の皆様にとっての新たな生活拠点としてますます発展していくことを願っています。



ツカサリビング

用地 斎場兼店舗 建設地 茨城県水戸市
竣工 2013年12月 構造・規模 S造2階建・
担当 佐藤・石橋 延668.67m²

茨城県内で仏壇・仏具・墓石店を展開する「ツカサ」の6号店と、家族葬を行うセレモニーホールの複合施設です。セレモニーホールは、最後のお別れの場にふさわしい莊厳さを備えつつ、重苦しくならないよう、内装を淡色で揃えることで柔らかな印象を持たせました。また、ご家族が故人のそばで最後の夜を過ごせるように、ホールの隣にリビングを併設しています。建物は内外装ともアクセントとして石貼りを取り入れ、シンプルながらも目を惹く建物ができました。



SMH

用地 専用住宅 建設地 栃木県宇都宮市 竣工 2013年10月
構造・規模 RC造3階建・延230.00m² 担当 佐藤



以前に設計した店舗兼住居が狭くなり、住居部分をスタッフルームにして、業務エリアを拡大するために、玉突きでご自宅を新築することになりました。引き続き設計を担当させていただけとなり、感謝です。何回も打ち合わせを重ね、とてもすっきりとしたデザインの家が出来ました。昨今、床はフローリングが主流ですが、この家はほとんどがタイルです。また、建具などもなるべく存在感をなくして、なんか「近未来」的な感じに仕上りました。ほとんどツルッとした感じの中、ポイントでは石やタイルで壁を凸凹に仕上げてあり、微妙な陰影を映し出すようにしました。外の光の移り変わりをうまく写し取ってくれて、なかなか良かったと思います。



過去からの来訪者



建物を計画するにあたって、土地の事や周囲の事を含め、建築基準法以外の事柄についても調査を行います。たとえば、風の吹く向き、地盤の強度、土地に何かねむっているものはないかも、大切な調査項目です。

埋蔵文化財、良くニュース等では耳にしますが、あまり馴染みがありません。ですが、以外と身近な所に過去の遺跡が眠っているのです。

昨年から計画を進めている水戸市の住宅の敷地に、調査時点で埋蔵文化財がある事がわかり、建物を解体し

た後、年末に発掘調査を行いました。約1400年前・古墳時代の集落跡だそうです。住居が4軒、食糧保存の穴蔵が2ヶ所。地表面からわずか数十センチの位置から、当時の土器がきれいな形のまま出土しました。

現在の生活に追われる毎日で、先人の生活に思いをはせる事がありませんでしたが、発掘調査の現場に立ち合わせて頂いて、1400年前から、もっと昔から生活が営まれていた土地をよろしくね。と言われたようで、心引き締まる思いがしました。